



国土交通省

国土交通省 近畿運輸局

問い合わせ先

(所属) 海事振興部 船舶産業課

(担当) 山本・上田

(電話) 06-6949-6425

令和6年1月12日

工業高校教諭向け「船用大型エンジン」研修

～11年ぶり開催！ @ダイハツディーゼル株式会社～

近畿運輸局では、造船・船用工業界における次世代を担う優秀な人材の確保を目的として様々な取組を実施しています。

今回はその一環として、令和5年8月、12月にダイハツディーゼル株式会社守山工場の協力を得て「ディーゼルエンジンの分解、組み立て及び運転」研修をおこない、普段目にするこのできない、船用大型エンジンに実際に触れていただきメーカーの高度な技術力について学び、今後、生徒の皆様に対する進路指導に役立てて頂くことを目的として、以下の日程で研修会を開催しました。

記

- 日時 令和5年 8月17日(木)～28日(月)
令和5年12月25日(月)～26日(火)
- 場所 ダイハツディーゼル株式会社 守山工場
守山研修センター
- 研修生 工業高校教諭
- 主催 近畿運輸局
- 協力 ダイハツディーゼル株式会社

【研修プログラム】

- | | | |
|-----|-------------|----------|
| 1日目 | 9:40～12:00 | 開校式、座学 |
| | 13:00～16:30 | 座学・分解・組立 |
| 2日目 | 9:40～15:15 | 運転実習 |
| | 15:30～15:45 | 修了式 |



研修会の様子

配布先(近畿運輸局)

海運関係業界プレス

(資料)

(12月開催分の補足)

8月に実施した研修が好評であったため、12月にも同様の研修を開催しました。

本研修では近畿各府県の工業系高等学校の教諭5名に参加いただき、ダイハツディーゼル株式会社の研修センターで、12月25日と26日の2日間にかけて行いました。1日目は船用ディーゼル機関の構造概要、実際のエンジンを用いて、シリンダヘッド、ピストン・連接棒等の分解、組立を行い、2日目は、機関運転をおこない、日常点検の概要、機器発停制御装置の動作確認、保護装置の調整確認等を受講しました。

研修参加者からは、「ディーゼルエンジンの仕組みを再確認でき、自動車用とは違った箇所も知ることが出来た」「エンジンの大きさに圧倒されながら、メンテナンス方法や始動方法を体験でき良かった」「油圧締めが印象に残った」「これからは進学することだけでなく、たくさん色々な仕事がある中で船舶に関する仕事もあることを生徒たちに伝えていこうと考えております」「今回の研修会に参加して感じたことは、生徒の視野を広げていく事も大切な進路指導だと感じました」

などの意見が寄せられました。

この研修を機に、先生から生徒へ研修内容をお話しいただき、スケールの大きい造船・船用業界を知ってもらうきっかけとなることを期待しています。

近畿運輸局は今後も造船・船用工業のPRを積極的に行い、人材不足に悩む業界の声を聞き、各団体や各企業と協力を得て、様々な取り組みを行っていきたいと考えております。